

# 第69回 沖縄県中学校野球選手権大会要項

1 主催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会 琉球新報社  
 2 共催 那覇市教育委員会 沖縄市教育委員会 北谷町教育委員会  
 3 後援 沖縄県野球連盟 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県体育協会

4 期日 平成29年7月21日(金)～26日(水) 【27日(木) 予備日】

5 日程 平成29年7月21日(金) 開会式 16:00 (雨天時：沖縄セルラーパーク那覇)  
 7月22日(土) 競技開始 19:00 (1回戦)  
 7月23日(日) 競技開始 19:00 (2回戦)  
 7月24日(月) 競技開始 19:00 (準々決勝)  
 7月25日(火) 競技開始 19:00 (準決勝)  
 7月26日(水) 競技開始 19:00 (決勝)  
 7月27日(木) 競技終了

6 会場 21日(金) 沖縄クラスタースタジアム那覇 (開会式)  
 22日(土) 沖縄クラスタースタジアム那覇  
 23日(日) 沖縄クラスタースタジアム那覇・『コザしんきんスタジアム』・『西崎球場』・『北谷公園野球場』  
 24日(月) 沖縄クラスタースタジアム那覇・『コザしんきんスタジアム』・『西崎球場』  
 25日(火) 沖縄クラスタースタジアム那覇・『コザしんきんスタジアム』  
 26日(水) 沖縄クラスタースタジアム那覇

7 申込締切日 各地区中体連の締切日を厳守すること  
 (国頭 6/13、中頭 6/14、那覇 6/15、島尻 6/14、宮古 6/19、八重山 6/9)  
 ※前もって県中体連野球専門部HPにもメールにて送信すること【6/20(金)まで】

8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。

9 企画運営責任者 県中体連野球専門部  
 ◎ 照上 茂樹 (首脳) ○ 島門 健太 (嘉数)  
 上宮 里寿 (東江) 一上 裕次 (緑が丘)  
 垣花 雄盛 (上野) 上唐 健之助 (城北)  
 ○ 知念 正成 (与那原)  
 高良 重雄 (大糸)  
 宮平 圭一 (糸満)

10 参加資格 (1) 地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチームとする。  
 (2) 各地区別割当て出場枠は以下の通りとする。

地区名	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	計
出場枠	5	9	8	5	3	2	32

(3) 選手の引率は出場校の校長・教員とする。監督は出場校の校長・教職員(常勤)とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者とする。地区(県)に登録された者との代表権は1名のみとし、九州大会・全国大会へ参加する場合は、九州大会・全国大会へ参加する学校であることを認める。[開催基準8(7)複数校合同チーム]  
 (4) 持ちこたえる原簿の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加する学校であることを認める。  
 (5) 参加資格の特例を認める。[開催基準8(7)複数校合同チーム]

11 参加料 参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。

12 競技規則 2017年公認野球規則及び本大会特別規則に則って行う。

13 大会規定 (1) 1チームは選手20名、監督1名、コーチ2名、記録員1名の24名以内とする。但し、外部コーチが入る場合は1名に限る。  
 (2) 背番号は1～20番を使用し、原則としてユニフォーム順とする。  
 (3) オール監督・コーチのユニフォームは同色とし、同形のユニフォームを着用する。  
 (4) 試合下・ナメメント方式とする。  
 (5) 試合は7イニングとする。但し、3回以降10点差、5回以降7点差以上の場合は、コールドゲームとする。但し、決勝戦は除く。  
 (6) 全試合とも延長戦は9回までとし、10回以降からは、タイブレーク方式(無死満塁継続打順制)を適用する。1勝敗を決するまでこれを続ける。但し、決勝戦は延長12回を限度とし、決しない場合は両校優勝とする。  
 ※天候等の都合で日程変更がある場合は、大会本部で協議の上、特別ルールを決定する。  
 (7) 日没・降雨コールドゲームはない。(全試合継続試合を適用)  
 (8) 開会式は全チームが参加して行う。不参加または遅刻した場合は、運営委員の協議の上、そのチームを失格とすることもある。  
 (9) 監督・コーチ・選手変更については、所定の用紙に必要事項を記入の上、開会式前の監督会時に提出する。(コピー5部)

14 試合球 全日本軟式野球連盟公認球 (内外ベースボールB号球)

15 組合せ 平成29年6月22日(木) 15:30  
 (1) 嘉手納町中央公民館での監督会の席にて行う。  
 (2) 監督会には監督、主将とも出席すること。不参加の場合は、そのチームを失格とする場合もある。但し、離島校は委任してもよい。

16 表彰 優勝、準優勝(賞状・盾・メダルを授与)、第3位チームを表彰する。  
 個人賞は決勝進出チームから殊勲・敢闘(各1名)、打撃は第1位～第3位まで表彰する。(打撃賞は規定打席10打席以上とする。ただし、打撃はタイブレーク方式は除く)

17 その他 (1) 大会特別規則については別に定める。  
 (2) 優勝、準優勝チームには九州中学校体育大会への出場資格を与える。

## 第69回 沖縄県中学校野球選手権大会特別規則

- 1 試合時間 試合は1時間30分と計算し、その6.0分前までには集合する。
- 2 オーダー交換 (1)オーダー用紙は大会本部の用紙を使用する。(5部提出)  
(2)攻守決定は、前の試合の4イニング終了時(第1試合は試合開始45分前)に監督立ち合いの上、主将が行う。
- 3 ダッグアウト (1)抽選番号の若い方が1塁側とする。登録された監督、コーチ、選手、記録員以外のベンチ入りは禁止する。  
(2)ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止する。  
(3)ダッグアウト内でのメガホン使用は監督、コーチのみとする。(ベンチ内1個とする。)
- 4 シートノック (1)シートノックは、1回戦から決勝戦まで後攻より行う。時間は1回戦から準決勝は5分間、決勝戦は7分間とする。  
但し、天候等の理由からシートノックを行わない場合もある。  
(2)シートノック時のみ、登録外の補助員(5名以内、ただし、3年生は全員可)を認める。なお、ユニフォーム、ヘルメットを着用すること。  
(3)ノッカーは、ユニフォームを着用する。
- 5 応援 (1)中学生にふさわしい応援をする。(相手に対してのやじ等は禁止する)  
(2)応援は攻撃側のチームが優先に行う。
- 6 守備側と攻撃側のタイムの回数制限 捕手または内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は、7イニングで3回以内とする。なお、延長戦(特別延長戦も含む)となった場合は、2イニングに1回行くことができる。また、攻撃側についても同様とする。
- 7 監督が投手の所へ行く回数の制限 (1)監督が1試合に投手の所へ行ける回数は3回以内とする。なお、延長戦(特別延長戦も含む)は、2イニングに1回行くことができる。  
(2)監督が同一イニングに同一投手の所へ2度目に行くか、行ったとみなされた場合は、投手は自動的に交代しなければならない。なお、他の守備についていたときは、同一イニングには再び投手には戻れない。
- 8 用具 (1)バットリング、トレーニングバット、すべり止めスプレーの使用を禁止する。(但し、マスコットバットは使用可)  
(2)手袋は、原則として「白」または「黒」を主にした高校野球対応の手袋を使用する。(リストガード等の使用は禁止する)  
(3)ストッキングの形をしっかりと統一する。  
(4)全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が完全に消えた用具は使用できない。  
(5)捕手(控え含む)は全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が入ったマスク・スロートガード・レガース・プロテクター・ヘルメット・ファウルカップを着用すること。また、打者・走者・次打者・ベースコーチ・バットボーイは、全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が入った両側にイヤーフラップ(内側にはスポンジ等)のついたヘルメットを着用すること。
- 9 試合のスピード化 (1)打者・次打者・ベースコーチの4名は攻撃前のミーティングには参加せず、所定の場所へ移動すること。  
(2)投球を受けた捕手は、速やかに投手に返球すること。  
(3)捕手から返球を受けた投手は、速やかに投手板を踏んで投球姿勢をとること。  
(4)投手が投球動作に入った場合、ネクストサークルの次打者は座ること。  
(5)サイン交換は迅速に行うこと。打者はバッターボックス内でサインを見る。
- 10 その他 (1)球場内においての試合前の練習はユニフォームを着用すること。  
(2)各球場での芝面利用の際、試合及び正規のシートノック以外は芝生保護のためスパイク以外のシューズで行うこと。  
(3)コーチは、試合前のノックを行う以外は、ベンチから出ないものとする。  
(4)代理監督は必ずユニフォームを着用すること。  
(5)選手交代は、監督が球審に告げること。  
(6)記録員は、ユニフォームか制服とする。また、教職員コーチの服装は平服でもよい。  
(7)試合中のアップ(キャッチボール)については2組(4名以内)とする。  
(8)バットボーイについては登録メンバーの中から1名選び、ヘルメットの着用を義務づける。  
(9)県・地区中体連の規定及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿で参加する。  
(10)各チームのゴミは必ず責任を持って持ち帰る。最終試合の両チームは、ダッグアウト、スタンドを清掃する。  
(11)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。